

空と緑 新、呼吸する

①  
応報

# たまがわ

'94  
10  
No. 337



秋たけなわ いい汗かこう!

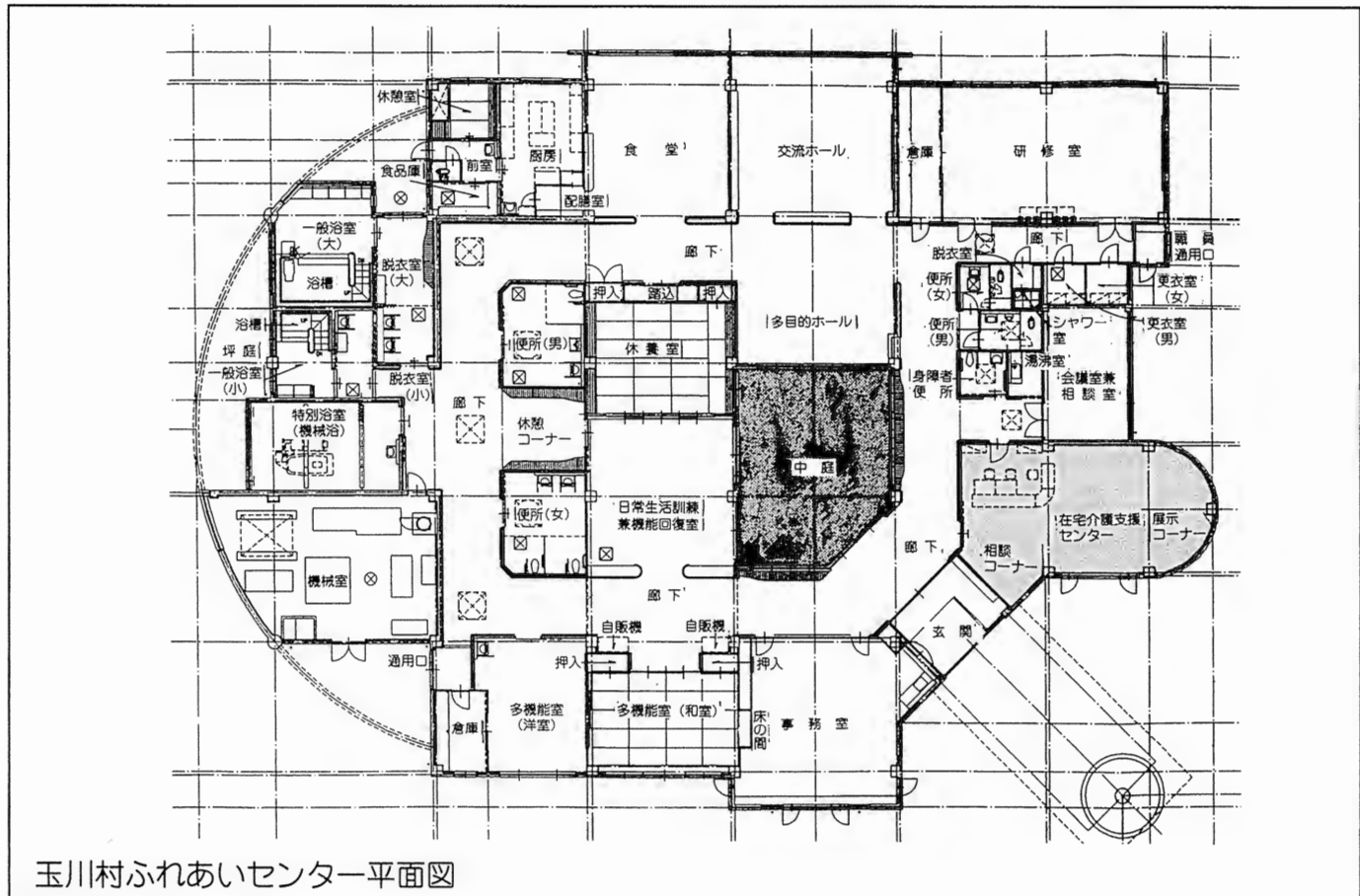
スポーツの秋

(10月2日村民体育祭より)

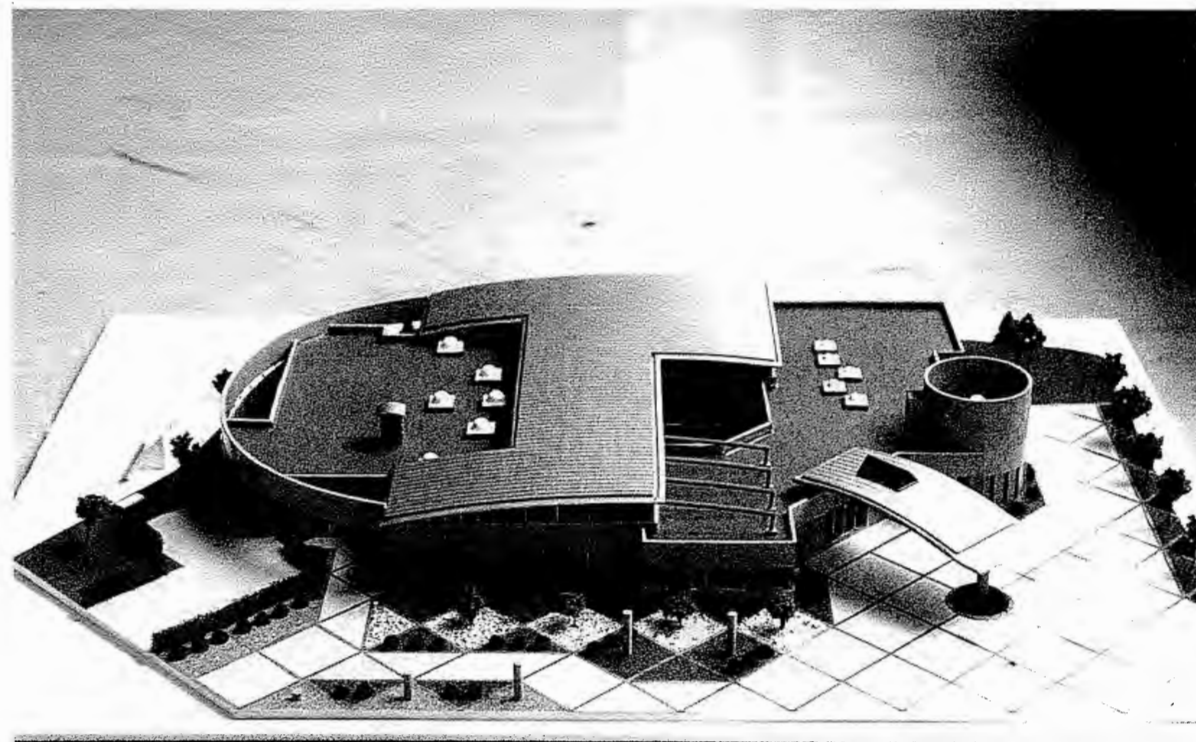
# 玉川村ふれ

# あいセンター

# 高齢者福祉サービスの拠点



玉川村ふれあいセンター平面図



完成予想スケールモデル

7年3月

完成予定

安心してサービスを  
受けられます

建設される玉川村ふれあいセンターには、地域福祉センター(約1,129㎡)と、在宅介護支援センター(約85㎡)の2施設が設置されます。

建物の内部には、機能訓練室や各種ホール、休養室、厨房や食堂、さらに一般と特殊の2つの浴室があり、寝たきりの方や障害者の方も安全に入浴を楽しめます。

センターには、生活指導員、看護婦、介助員や調理師など専門的な職員が配置されることになっており、安心してサービスを受けることができます。

デイ(日帰り)サービス事業は、老人デイサービスと障害者デイサービスがあり、利用できる方は、原則として65歳以上で体が弱い方、または寝たきりの人とその介護者です。障害者デイサービスには、年齢制限がありません。デイサービスを受けられる方には、リフト付きのバスで送迎をします。

地域福祉センターは、高齢者はもちろん、子供から一般の方々まで入浴・休憩など、はば広く利用することができ、世代間のふれあい、交流の場として

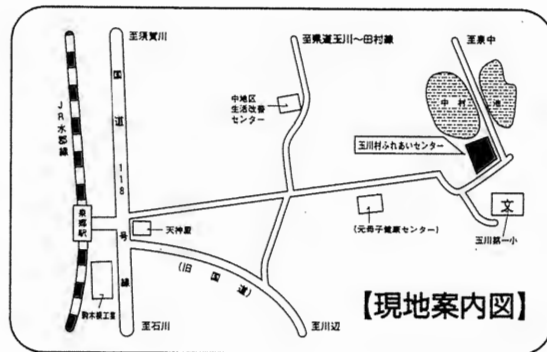
村は、高齢化社会が進行するなかで、だれでもが生涯にわたって安心して生活できる人生80年時代にふさわしい新しい社会システムの構築に向けて、平成5年度から11年度までの7年間を計画期間とする「玉川村老人保健福祉計画」を策定、各種の保健福祉サービスの整備目標を定めました。そのなかの施設整備計画でデイサービスを行う施設の設置をかねて検討してきました。その建設工事がこのほど着工されましたので、建設計画の概要を紹介します。

**ふれあいセンター 全体の概要**

建設の場所は、中宇入山地区内(敷地面積約3,118㎡)で、建物の延床面積は約1,214㎡です。

構造は、鉄筋コンクリート造りで平屋建てになります。

建物本体工事のほか駐車場、外構などの整備を行い、来年3月の完成をめざしています。皆さんに利用していただけるのは、平成7年7月ごろの予定です。



【現地案内図】



西側からみた完成予想モデル

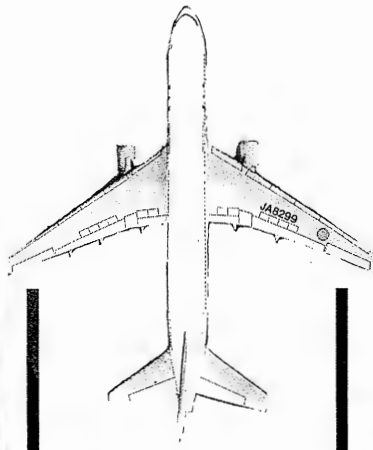


泉中学校跡地の建設現場

地域の皆さんの福祉増進のために、多いに役立つものと期待されます。

工事中は、皆さんにご迷惑をおかけすることと思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

問合せ：玉川村役場住民課まで



# 空の目

9月18日・福島・島・空・港

9月18日(日)青空の広がった福島空港周辺で、「空の日」にちなんだ記念行事が多彩に繰り広げられ、3万人をこす見物客でにぎわいました。オープニングセレモニーでは福井武志東京航空局福島空港出張所所長の開会宣言と同時に、玉が割られ、玉川第一小と須釜小の児童による鼓笛隊パレードが行われました。絶好のイベント日和となった空港では、空港施設見学会、滑走路でのウォークラリー、歌謡ショーやJリーグユニフォーム試着会などの催しが行われ、親子連れなどの歓声が響きわたっていました。



空の日を祝ってドリーム・エクスプレスも飛来



未来のステュウデース!(ANAコーナー)



大繁盛の飲食模擬店



野外フェスティバル(エアロビクスショー)



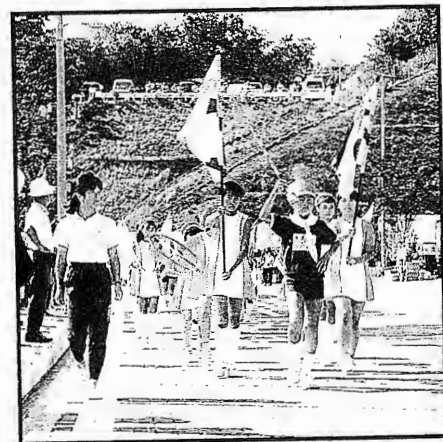
ANA福岡便到着(エアバスA320)



「空の日」オープニング!



鼓笛隊パレード(玉一小)



鼓笛隊パレード(須釜小)



間近で見るドリームエクスプレスに大喜び

# 玉

# 川

# 村

# 民

# 体

# 育

# 祭

快汗  
スポーツの秋



「小学生区対抗リレー」

第34回玉川村民体育祭が10月2日(日)村民グラウンドで行われました。当日は、昨夜からの雨もあがり、絶好のスポート日和で、住民約2,000人が参加。黄金ハットや「小学生区対抗リレー」など19種目のゲームや競技に心地よい汗を流していました。地区対抗戦では中区が2年連続の優勝、小高区が2位、山小高区が3位でした。



川辺小鼓笛隊を先頭に入場行進



「区対抗リレーアンカー」



「ほくとわたしのはどーれ」



婦人会員による踊り



# 平成5年度 決算

## 一般会計決算報告

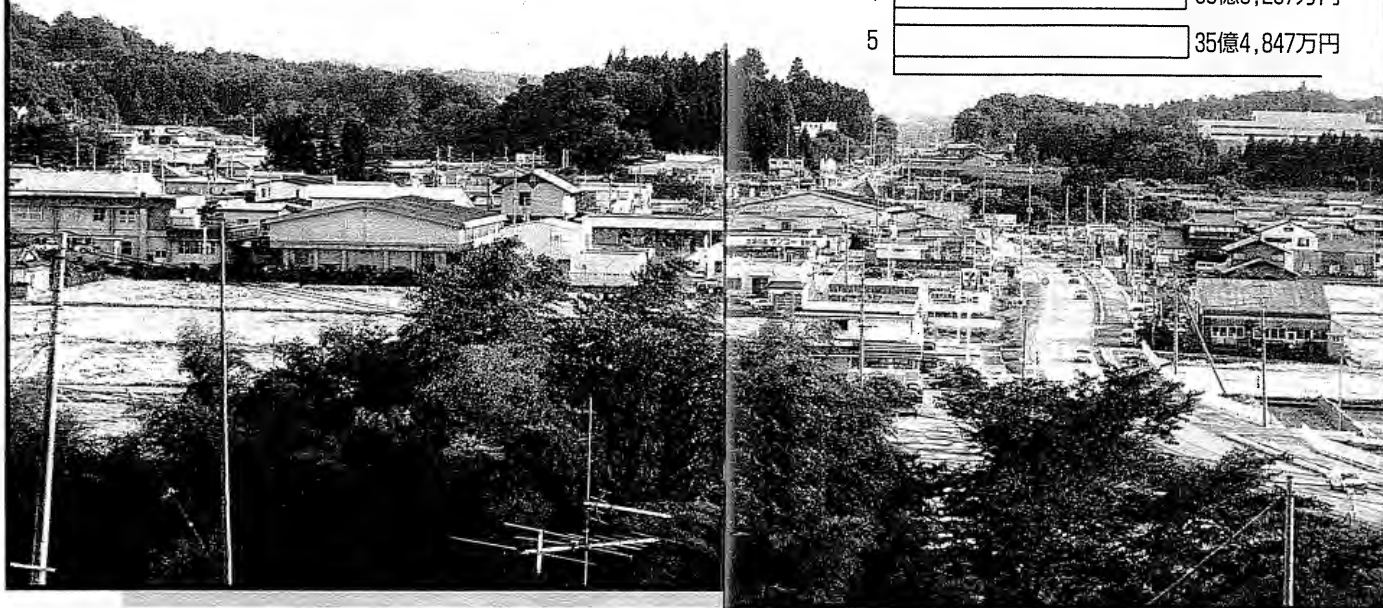
### 35億4,847万円

### 使いました

平成5年度の一般会計、特別会計、事業会計の決算が、9月定例会議会で認定されました。そのうち一般会計の決算額は歳入総額36億2,656万円、歳出総額35億4,847万円で差引残額7,809万円となりました。平成4年度の決算と比較すると、歳入が0.3%、歳出は0.5%の増加となりました。わたしたちの納めた税金は、どのように使われたのかを見てみましょう。

### 一般会計決算の推移(歳出)

63	25億9,258万円
元	30億2,180万円
2	37億4,069万円
3	38億3,478万円
4	35億3,257万円
5	35億4,847万円



### 特別会計

	歳入	歳出	繰越
国民健康保険	5億8,210万円	5億1,071万円	7,139万円
老人保険	4億744万円	4億271万円	473万円
簡易給水施設	897万円	839万円	58万円
農業集落排水事業	7億364万円	7億359万円	5万円
計	17億215万円	16億2,540万円	7,675万円

### 上水道事業会計

収 益 的		資 本 的	
収 入	事業収益 営業収益 7,833万円 営業外収益 5,627万円	収 入	企業債 2億2,700万円 一般会計補助金 1,100万円 補償金 963万円
支 出	事業費用 営業費用 1億511万円 営業外費用 2,427万円 特別損失 23万円	支 出	建設改良費 2億8,060万円 企業債償還金 536万円
純利益 499万円			

### 一歳入

平成5年度一般会計の歳入決算額は、36億2,656万円です。4年度に比べ1,002万円多い0.3%の増となっています。おもな要因として、国庫支出金の1億3,585万円(約25%)の増があげられます。また、地方交付税が4%、地方譲与税も13%の増となっています。これに対して、県支出金が8%の減、村債(村の借金)が20.2%の減となっており、歳入全体としては0.3%の増となりました。

### 4分の3が依存財源

歳入決算額を自主財源と依存財源に分けてみると、自主財源は全体の24.2%で4年度よりは全体の24.2%で4年度より

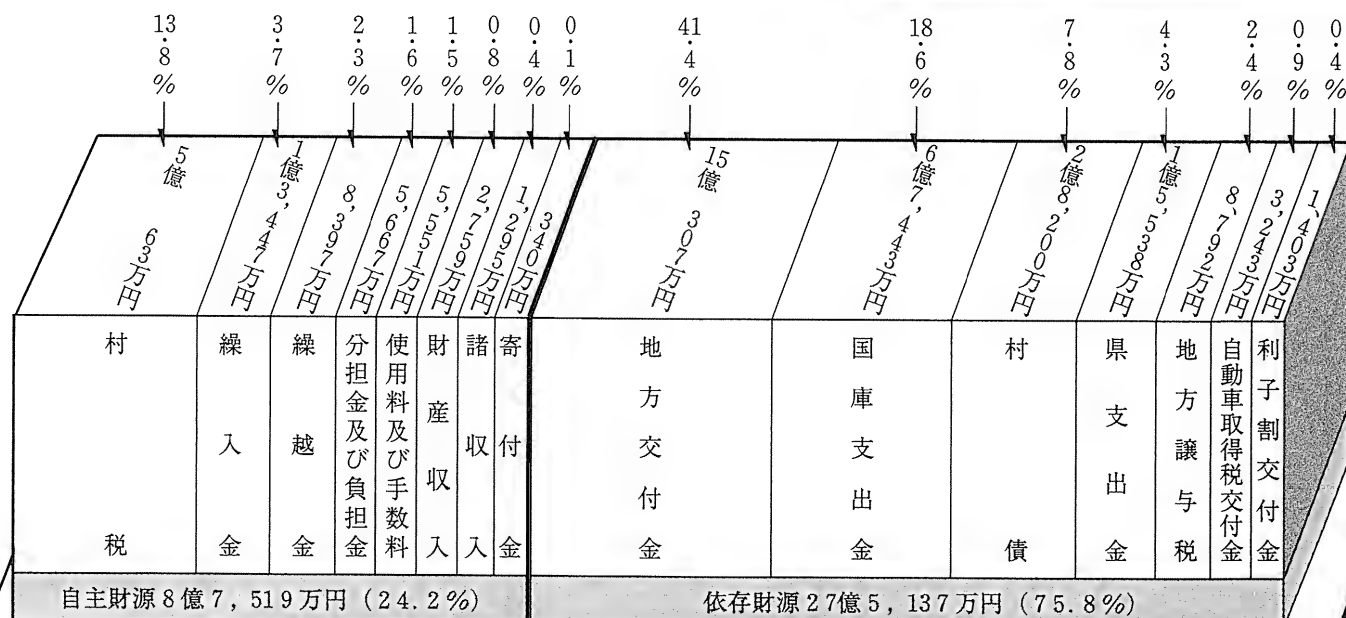
### 一歳出

1.2%下回っています。また、依存財源は全体の75.8%を占め、約4分の3になります。自主財源の割合が高いほど理想的な財政といわれています。歳出決算の総額は、35億4,847万円です。4年度に比べ1,590万円、0.5%の増となりました。これは、公債費で3億7,683万円、総務費で7,589万円増えた一方で、中学校建設事業費の減により、教育費が2億916万円、災害復旧費で1億6,638万円の減となったことなどによるもので、歳出全体では0.5%の増でした。

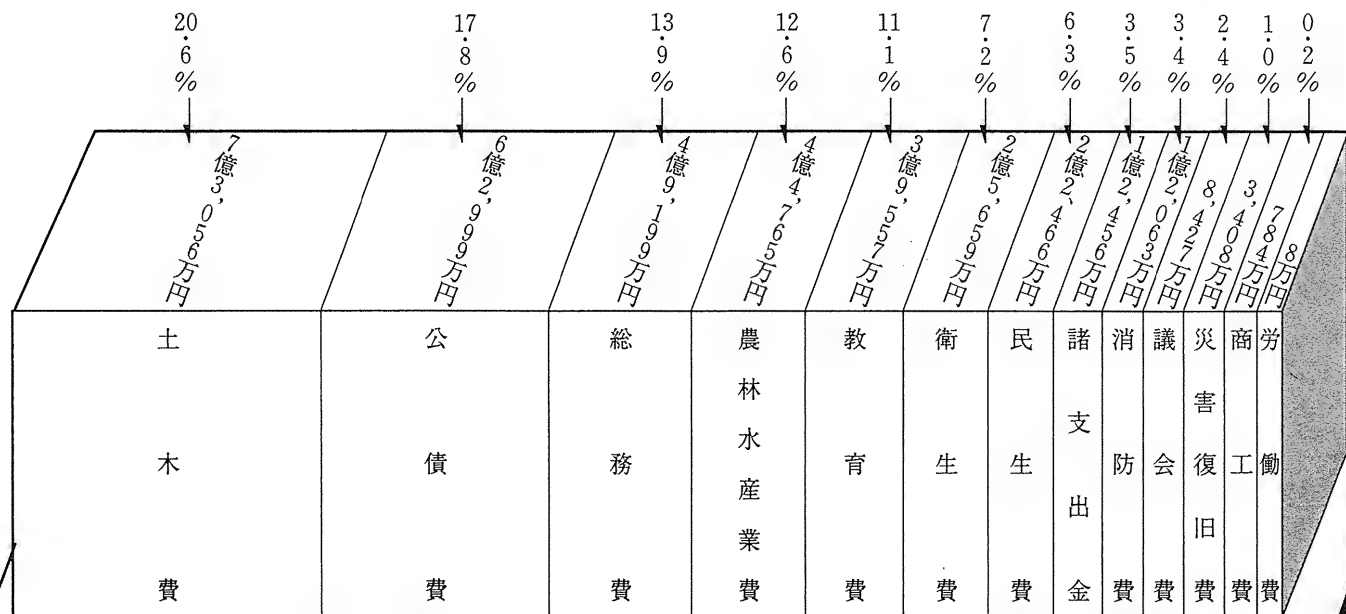
### 一人当たり約46万円使った

人口7,729人(平成6年3月31日現在)で、一般会計の歳出総額35億4,847万円を割り算してみると、住民一人当たり45万9,111円が使われたこととなります。一方、一人当たり納めた税金は、64,647円となっています。税別に見ると次のようになります。

村 民 税	27,198円
固定資産税	31,992円
軽自動車税	1,339円
たばこ税	4,118円



村に入ってきたお金・歳入総額36億2,656万円



村が使ったお金・歳出総額35億4,847万円



山や畑を見回っている。ニュース番組が好き。晩酌をかかさない。



口数は少なくなったが耳は達者で、毎日テレビを見るのが楽しみ。酒が好き。



寝てる時間が多くなった。好きな酒やたばこをやらなくなった。

玉川村の90歳以上のお年寄り  
は、9月15日現在で28人です。こ  
の方々の長寿をお祝いし、それぞ  
れのお宅に何つて記念品を贈りま  
した。そのときに、最近の暮らし  
のようすや長生きの秘訣を聞きま  
したので紹介します。(熊田すみ  
さん、渡邊由松さん、小林ハルヨ  
さん、小針信作さん、関根キヨさん  
都合が悪くて聞けませんでした)



新聞読んだりして過ごす毎日。学生のころ5年間歩いて石川町へ通った。酒、たばこはやらない。



チャボや小鳥の世話をしている。毎日生卵を2個ご飯はやわらかくして食べている。



歌番組を見るのが大好き。酒は一滴もやらない。食事は腹八分目。



村の最高齢者、有賀ミチさん(99歳)



男性の最高齢者で、村2番目の高齢者、佐久間倉蔵さん(97歳)

# 長生きして下さ もっともっと元気で



寝たり起きたりの生活。顔色もよく3度の食事とヤクルトはかささない。



豆類と酢のものが好き。肉と牛乳は食べない。若いときよく働いた。



今年は今まで経験したことのない暑さ。家の周りの草むしり。何でも食べる。



何でも自分でする。英嫌いなく何でも食べる。よくよしないこと。

## 玉川村・長寿者番付表

西 (女性)		東 (男性)	
有賀ミチ 99歳 南須釜	横網大関	佐久間倉蔵 97歳 岩法寺	小針千次 93歳 中
三瓶トモ 95歳 川辺 大越サタ 95歳 南須釜		吉田綱義 92歳 川辺 高橋兼嘉 92歳 川辺 円谷房次 92歳 南須釜 小針信作 91歳 中	
車田カネ 93歳 小高 車田ワキ 93歳 小高 小林ハルヨ 93歳 竜崎 野崎ツジ 93歳 川辺	関脇小结	渡邊由松 90歳 四辻 須藤利次 90歳 川辺 岩谷唯二 89歳 中	石森常次郎 88歳 山小屋 三輪貞夫 88歳 小高 溝井貞男 88歳 蒜生 塩澤経雄 88歳 南須釜 矢部勇太郎 88歳 川辺 須釜勝太郎 87歳 吉 高林万太郎 87歳 中 須釜亀松 87歳 岩法寺
熊田すみ 92歳 川辺 関根キヨ 91歳 小高 佐藤ハルヨ 91歳 蒜生 榊枝スエ 91歳 南須釜		前頭	

※敬称略。平成6年9月15日現在。男性は87歳以上、女性は90歳以上からとさせていただきます



家の周りを歩く。料理自分でつくる。よくかん食べ、腹八分目。



テレビや新聞をよく見る。そろばんが今でもできる。何でも食べよくよないこと。



テレビを見たり本を読んだり毎日。裁縫が得意が今はやってない。何でも食べる。



近所のおばあちゃん3人が遊びに来る。何でも自分でやり何でも食べる。



今年もやぐらに登って音頭とり。酒も時々やる。声をよく出すこと。



耳は遠いが、とても元氣。早起きして朝食をきちんと食べる。



耳もよく聞こえる。刺身などの魚類以外は何でも食べる。



窓から空港へゆく車を数える。今年のような暑さははじめて。何でも食べる。



目も耳も達者で、何でも自分でする。若いころからよく働いてきた。



少し耳が遠くなったが元氣。何でも食べ、よく眠ること。酢の物が好き。



毎日、体を動かしている。風邪ひとつ引かない。生卵以外何でも食べる。



家の内職を手伝っている。牛乳、生卵は食べない。



寝てる時間が多くなつたが、食欲があるのであまり手はかからないそうです。



空と緑、“新”呼吸する  
たまかわ  
炬火採火地 玉川村

シリーズ国体④



「みんな、きつと  
国体選手になって  
ネ。キビタンも応援  
しています」

「クワイ、キビタンだ」

**ぼくたち  
未来の国体選手**

ふくしま国体のマスコット「キビタン」君が、国体PRのため泉保育所を訪れました。「キビタン」君の出現に園児らは大喜び。さわつたりしながら「キビタン」との楽しいひとときを過ごしていました。

ふくしま国体  
10月15日現在  
秋季大会まで  
あと364日

食改だより

『三色どんぶり』

9月30日、石川町で開かれた食生活改善推進員研修「食と健康教室」の調理実習から、今回は「三色どんぶり」を紹介いたします。

- ▶作り方▶
- ①とりのひき肉と玉ねぎのみじん切りを油で炒め、しょう油、砂糖、みりんを調味し、汁気がなくなるよう仕上げる。
  - ②卵は砂糖、塩で調味し、大きめの炒り卵をつくる。
  - ③ブロッコリーは、ゆでてこまかくきざみ、塩少々で調味する。
  - ④どんぶりに、ご飯を盛り、①～③を三色に盛り、まん中に酢生姜をのせて出来上り。

材料（5人目安）

とりひき肉(豚)	200グラム
玉ねぎ	1個
しょう油	大さじ2
砂糖	適量
みりん	少々
サラダ油	少々
卵	4コ
砂糖	小さじ3杯
塩	少々
ブロッコリー	200グラム
塩	少々
酢生姜	小1/2袋
米	400グラム



**食生活改善推進員研修会に参加**

9月30日(金)石川町の中央公民館で、石川郡内の食生活改善推進員の研修会「食と健康教室」が開催され、郡内から推進員ら70名が参加しました。

◆◆◆◆◆

「健康づくりは栄養・休養・運動のバランスから！」

■栄養……栄養のバランスは1日30食品を目標に。

■休養……これからの村おこしまちづくりのために、感動し、喜び、満足感を味わえる人になろう。



『よつばの会』会員紹介④

今回は、山小屋、四辻新田の会員を紹介します。(敬称略)

■山小屋：石森タキヨ、松山京子、石森秀子  
■四辻新田：溝井喜代恵、塩田キヨ子

以上の方々です。どうぞお気軽に声をかけてください。



祝 玉川村敬老会

川辺婦人会の皆さんによる「ハワイアン音頭」を楽しむお年寄りの方々

車田カネさん(93歳・小高)1人で来ました

山小屋婦人会「津軽のしまぼり」に見入る

アトラクションの踊りに大きな拍手をおくる

「イイですね。一杯やりながら」

**招待者は47人**

平成6年度の玉川村敬老会が9月15日敬老の日、玉川村体育館で行われました。

式では、車田村長が「住みよいかつくりのために人生経験豊かな皆様のご意見やご参加が必要です」と式辞をのべたあと、80歳になられたご夫婦や、米寿(88歳)をむかえられた方々へ記念品を贈呈。来賓からお祝いの言葉をいただき、大竹金一さん(75歳・岩法寺)が「私たちは、これまで培ってきた人生経験を生かし、社会のために「したい」と謝辞をのべました。

その後、アトラクションでは婦人会各支部から趣向を凝らした踊りが披露され、お年寄りの方々は、敬老の日を楽しく過ごしていました。

今年の招待者は、75歳以上80歳未満が20人、80歳以上247人の計447人でした。



北須釜婦人会「千越大漁祝歌」

中婦人会の「真室川音頭」

『元気だったガイ』  
平成6年度敬老会



### JALドリームエクスプレスが就航祝う 福島←沖縄路線開設のセレモニー

9/4

福島空港発着6路線目となる日本航空(JAL)の定期路線、福島-沖縄線が開設され、空港ターミナルビルで、初便就航の記念行事が行われました。

出発式では、日本航空の桜庭邦代表取締役専務が「沖縄には美しい空と海があり、南国情緒を楽しめます。これからもサービスの向上に努めていきたい」とあいさつ。続いて佐藤県知事が「待望の福島-沖縄線就航というすばらしい日となりました。就航を機に北関東や南関東のみならずにも利用してもらえよう努力していきたい」とお祝いの言葉をのべました。

ミス牡丹から、桜庭専務、本間元副機長らに花束が贈られたあと、佐藤県知事、菅野県議会議長、車田村長、高木県商工会議所連合会副会長らがテープカットして新路線の開設を祝いました。

日本航空による東北から沖縄への初の直行便となるこの路線は、ボーイング767-300型(270人乗り。大阪便と同型)により、福島-那覇空港間を一日一往復(片道2時間45分)運航されます。

また、この日から大阪便も増便され、一日二往復体制となり、午前と午後それぞれ出発式が行われました。



### 泉中(中学女子・団体の部)が準優勝! 玉川村少年剣道大会

9/11



第23回玉川村少年剣道大会が、村勤労者体育センターで行われました。大会には、県中、県南方部のスポーツ少年団や各中学校などから43チーム、約300人が出場。個人戦と団体戦が行われ、選手たちは大きな掛け声をあげながら熱戦を展開していました。結果は、中学女子、団体戦の部で泉中学校が準優勝をおさめています。

### ふれあいセンター、無事完成を祈願

玉川村ふれあいセンター建設工場の安全祈願祭が、中字入山地区の現地(元泉中学校跡地)で行われました。

式には、車田村長をはじめ施行業者の村越建設株式会社(郡山市)村越弘昌社長など工事関係者らが出席し、工事の安全を祈願しました。

ふれあいセンターは、お年寄りの方々へのデイサービスを行うための施設で、来年3月の完成予定となっています。



9/30

現地で安全祈願祭式



### たくさんのお愛を ありがとうございます

#### 献血50回の功労賞

このほど、中地区の高林重和さん(43歳)と小針武彦さん(26歳)に、日本赤十字社から献血50回をたたえる「金色有功章」が贈られました。

車田村長から表彰の伝達を受けた二人は「いつのまにか50回になっていました。これからも困っている人のために、少しでも役にたっていきたい」と話していました。

### 交通事故防止の願いをこめて 村内各小学校



### 交通安全鼓笛隊パレード

9/21 ~ 9/24

秋の全国交通安全運動(9月21日~30日)にあわせて、21日には玉川第一小学校、22日に川辺小学校、そして24日には須釜小学校と四辻分校で交通安全鼓笛隊パレードが行われ、交通事故防止をよびかけました。

このうち玉川第一小学校では午前10時30分、旧国道を天神屋さん前から出発、日の出屋さん前で折り返し役場へ集合するコースでパレードが行われ、沿道の人からはさかんに拍手が送られていました。

### たまかわ トピックス

みなさんからの話題をおまちしています  
役場企画調整課  
広報係まで



### 玄孫(やしやご)を抱いてますます元気 「きんさん・ぎんさん」をこえたキヨシばあちゃん

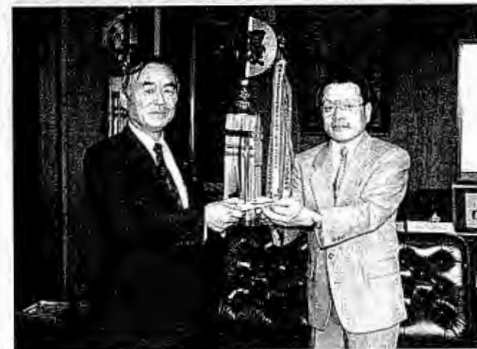
南須釜・長内にお住まいの目黒良子さん(21歳)の長女、愛香ちゃん(1歳)は、良子さんの曾祖母(ひいばあ・祖々母)真野目キヨシさん(88歳・南須釜)からみて、玄孫(やしやご・曾孫の子)にあたります。来年卒寿(90歳の賀寿)を迎えられるキヨシおばあちゃんの曾孫、



良子さんは「テレビ番組で、あの「きんさん・ぎんさん」が『やしやごはまだかい』と言っていました。私のおばあちゃんは、玄孫ができてとても喜んでいました。おばあちゃんの元気な姿を皆さんに見せてあげたい」と語っていました。村内で玄孫までおられるケースは珍しく、次は孫(玄孫の子)の顔も見れるよう長生きしてください。

### 教育に役立ててください 東京精工(株)から図書券の寄贈

9/16



東京精工株式会社から村に、今年も図書券10万円分が寄贈されました。

同社は平成2年に創立20周年を記念して村内各小・中学校に「東京精工文庫」を設立しており、以後毎年、同社の創立記念日に図書券を寄贈されており、村ではさっそく教育委員会を通じて、各小中学校へ届けることにしています。ありがとうございます。

### 消防チーム、ハンディキャップも何のその!

9/4



#### 玉川村役職員 ソフトボール

玉川村役職員親善ソフトボール大会が村民グラウンドで行われました。

大会には、農業委員や区長など9チームが出場し、親ほくを深めました。結果は、相手チームが1点をとった場合には、その相手チームにハンディキャップとして7点を与える、という特別ルールをつけられた消防団幹部チームが優勝しました。

成績は次のとおりです。

- 優勝 消防団幹部チーム
- 準優勝 役場三役課長チーム
- 第3位 商工会役員チーム

村議会議員チーム

# 10月11月の健康ごよみ

- 10月
  - 19日(水) 母親教室.....(保) 午前9時15分～9時30分 (園)
  - 20日(木) 石川地方公衆衛生大会.....(村) 午後1時30分～3時30分
  - 21日(金) 1歳6ヶ月児健診.....(保) 午後1時～1時30分 (園)
  - 27日(木) 機能訓練.....(保) 午後1時30分～3時30分
  - 28日(金) 3歳児健診.....(保) 午後1時～1時30分
- 11月
  - 10日(木) 機能訓練.....(保) 午後1時～1時30分 (園)
  - 11日(金) 乳幼児健康相談.....(保) 午前9時30分～10時 (園)
  - 乳児健診.....(保) 午後1時～1時30分 (園)

(保) : 保健センター  
(村) : 村 体 育 館  
(園) : 受 付

## 寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

- 記
- 川辺の川崎聖幸さんから 10万円
  - 中の永林 昭さんから 2万円
  - 岩法寺の倉鎌末広さんから 2万円
  - 南須釜の近内 茂さんから 3万円
  - 吉の鈴木義一さんから 1万円
  - 青井沢の馬上勇夫さんから 2万円
  - 東京玉川会の奥野政保さんから 紙おむつ150枚 (村社会福祉協議会)

## 伝言板

### 平成6年度 玉川村民文化祭

豊かな教養と文化の向上をめざし、活力に満ちた郷土づくりの願いをこめて、今年も総合的に開催します。ご家族おそろいで御鑑賞をお待ちしています。

- 10月
  - ▶22～23日：老人作品展など (村体育館ほか)
- 11月
  - ▶2～6日：生花展、郵政事業展、村おこし物産展、絵画、写真展など (村体育館ほか)

今月の納税  
固定資産税 2期分  
国民健康保険税 4期分  
国民年金 10月分  
(納期限は10月25日(火)です。忘れずに納めましょう)

### 村のようす (6年9月1日現在)

- 1,730戸(-2)
- 7,671人(-7)
- 3,779人(-4)
- 3,892人(-3)

### 村長杯ゴルフコンペのお知らせ

第8回玉川村長杯ゴルフコンペを11月1日(火)開催します。詳しくは村公民館まで。

### お誕生おめでとうございます

(9月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	佐藤美樹	晃
〃	須藤勇登	登
〃	矢部晃彦	重光
中	小針駿弥	仁一
岩法寺	芳賀直樹	一美
竜 崎	上野絵海	真次
北須釜	榊枝梨奈	勝彦
吉	近内 優	弘道
山小屋	石森弘晃	長治

### おくやみ申し上げます

(9月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
中	永林イラ	78	昭
岩法寺	倉鎌カネヨ	82	長光
南須釜	近内ハル	80	茂
吉	鈴木榮子	71	義一



10月2日、玉川村民体育祭より

くらしの情報

### 福島空港から世界へ、国際定期便へ実績づくり

県では、福島空港の国際化を進めるため、福島・ソウル間の国際定期路線開設をめざし、官民一体となって取組みを展開しています。そこで、国際チャーター便の実績づくりを目的に、『福島・ソウルの翼』を企画しましたので、県民の皆様の積極的なご参加をお願いします。

- 旅行コース
  - 『ソウル4日間コース』と『釜山・慶州・ソウル4日間コース』
- 旅行日程
  - ▶平成6年10月14日(金)～10月17日(月)
  - ▶平成6年10月21日(金)～10月24日(木)
  - ▶平成6年11月4日(金)～11月7日(日)
  - ▶平成6年11月18日(金)～11月21日(月)
  - ▶平成6年11月21日(月)～11月24日(木)
  - ▶平成6年12月2日(金)～12月5日(日)
  - ▶平成6年12月9日(金)～12月12日(月)
- 旅行費用
  - 各加盟各社ごとに設定しておりますが、ソウル4日間コースでは概ね8万円台からとなっております。
- 申し込み締め切り日
  - 各出発日の45日前を基本としております。
- 申し込み先
  - JATA東北支部福島地区加盟各社へ
- お問い合わせ先
  - 県庁企画調整部交通対策課 (0245-21-7128) まで

### あなたがお持ちの年金手帳は一つですか。一度確認しましょう

年金の手帳は、国民年金も厚生年金も共通ですが、国民年金、厚生年金保険に初めて加入したときそれぞれ記号番号が交付されます。この最初に交付された記号番号は、一生変わらず、あなたの固有の記号番号として全国どこに移転、転職されても変わりません。しかし、年金の加入期間は40年もの長い期間です。この間に国民年金の加入から厚生年金に移ったり、再び国民年金の加入となることもあります。そんなとき古い記録としての記号番号があるのを忘れて新たに記号番号の交付を受けている方もあるようです。これでは年金手帳の備忘録の役目を果たさないばかりか、老齢年金の支給額の算定期間とならなくて不利なことにもなります。大事な年金手帳です。しまい忘れが無いが、一度確認しましょう。

### 海には、青春をかける夢がある 国立宮古海員学校生徒募集

- 運輸省国立宮古海員学校では、3年間の高等普通教育を行い、我が国の海事産業発展のために、優秀な技術者の育成を目的として、次により平成7年度の生徒を募集します。
- ▶概要 就業年限3年の船員教育機関
- ▶募集人員 本科約40名
- ▶受験資格 中学校卒業者(卒業見込みを含む)
- ▶願書受付 平成7年1月10日(火)～2月10日(金)
- ▶入学試験日 平成7年2月19日(日) 午前9時開始
- ▶筆記試験科目 国語、数学、英語
- ▶問い合わせ 詳しくは下記まで問い合わせください。
- 宮古海員学校 教務課 〒027 岩手県宮古市磯鶏12-48-2 ☎(0193) 62-5316

### 事業主のみなさん! 労働保険への加入はお済みですか

労働保険(労災保険・雇用保険)は、労働者が労災や失業等の保険事故のとき必要な保険給付を行うもので、労働者を一人でも雇用していれば加入しなくてはなりません。手続きがお済みでない事業主の方は、最寄りの労働基準監督署が公共職業安定所または商工会までおたすねください。

### NTTからお知らせ 工事、一時通話不通!

- 塙町(43局)、塙町片貝地区(42局)、矢祭町(46局)、矢祭町上関川内地区(47局)、鮫川村(49局)、鮫川村青生野地区(48局)への通話は、交換機のデジタル化に伴う切替工事のため、次により数分間、利用できなくなります。ご理解とご協力をお願いします。
- ▶切替日時：平成6年11月1日(火) 午後0時30分から
- ▶その他：切替工事中は、お話し中でも通話が切れますのでご了承ください。
- ▶問い合わせ先：NTT石川支店 フリーダイヤル ☎0120-263530

### 建設業で働くみなさんご存じですか! 建設業退職金共済制度

この制度は、全国どこの建設現場で働いても事業所に雇用された期間を通算して退職金を支払うという、業界退職金制度です。1日260円の掛金で退職金は次のとおりとなります。

年数	退職金額	年数	退職金額
2年	131,010円	25年	4,413,140円
5年	382,758円	30年	6,359,620円
10年	1,006,244円	35年	8,963,876円
15年	1,872,092円	37年	10,237,478円
20年	2,958,870円		

※この早見表は、掛金納付252日分を1年と換算して計算した退職金額です。

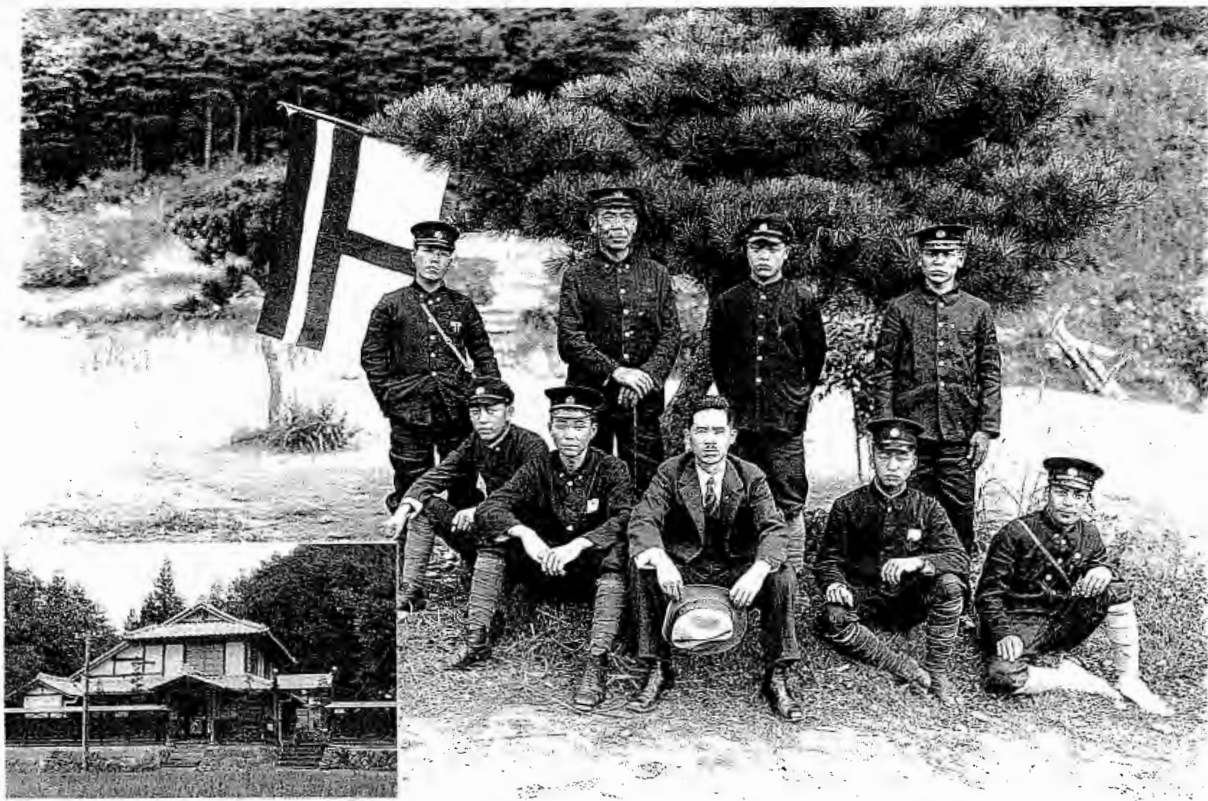
詳しくは、建退共福島支部 ☎0245-23-1618へ。

## マイホームを

### 取得したとき

マイホームを取得したときには通常、登録免許税や不動産取得税がかかりますが、一定の要件に該当するときは、それぞれ税額が軽減される特例もあります。さらに、住宅ローンなどを利用してマイホームを新築したり増築等して、一定の要件に該当する場合には、入居した年から6年間、住宅取得等特別控除として、最高三十万円(平成五年三月三十一日以前入居の場合は各年最高二十五万円、平成三年三月三十一日以前入居の場合は各年最高二十万円)を所得税額から控除することができます。詳しくは、最寄りの税務署や税務相談室のお尋ねください。





思い出のアルバム ⑬

「勇ましく郵便集配」

この2枚の写真は、高橋兼之さん(68歳、川辺)から提供されたもので、昭和19年ごろの川辺郵便局(現在は玉川郵便局)の局舎と、局員の方々です。「19年というと私が学法石川高を卒業し、東館局(矢祭町)に入った年です。写真の場所は宇津峰で、管内の局員らが、合同訓練か何かやったんだそうです」と兼之さん。その宇津峰の頂上で写っているのは、当時の川辺郵便局のメンバーで、前列中央の背広姿の人が局長の高橋兼嘉さん(93歳、兼之氏の父)で、その左側は故岡谷甚太郎さん(川辺、信男氏の兄)、局長の右側は故田子武さん(川辺、武幸氏の父)で、その右が、故野崎力蔵さん(川辺、力雄氏の父)だそうです。後列には故岡谷善助さんや故須藤忠男さんが写っているそうです。「36年に小高に移るまでここ(字宮ノ前の自宅)でやっていました。むかしは電信電話もやってたんです」と兼之さん。当時の郵便集配人はかなり特権があったようで、今とくらべると、制服が勇ましいですね。

たまかわの皆さん  
お元気ですか  
—東京玉川会員だより—  
「少年時代が懐かしい」

東京都江東区  
野崎 丈美さん(川辺出身)



(後列、左から2人目が野崎さん)  
昭和37年度卒業中・東京クラス会にて

紅葉の美しい季節になりましたが、玉川村の皆様いかがお過ごしでしょうか。

私も東京にあこがれて上京して30年になりますが、いまは寿司店を経営、元気に働いております。築地の市場で新鮮な魚を仕入れて、お客様に喜んでもらえるよう日々頑張っています。少年時代、家の仕事を手伝うことは当たり前でした。春は農繁休業があり、田の水かけ、田植や子守とやらされました。そして小学校のスピーカーからは鳥倉千代子の『からたち日記』の唄が流れ、お昼の黄な粉オニギリがとてもおいしかったものです。夏にはたばこ干しです。雨が降りそうになると急いで帰り、干し葉を取り込み、家の中へつるし、寝るときはたばこの

葉の下でした。秋になるとたばこのしです。居眠りをするとなんか、あめ玉をもらったものです。そして「たばこの葉は一枚一枚がお札だから大事なんだ」と言った親の言葉を今でも覚えています。たばこ納付は、雪の降る寒い夜でした。そしてお土産はいつもいわきやの『回転焼』で、あの味は今でも忘れられません。あの頃はバナナやミカンの缶詰などは、病気にでもならないと食べられました。そんな事が、今の仕事の土台になっているのかもしれない。小学校の恩師、円谷先生、川崎先生、高原先生そして玉川村の皆様の御健康を心からお祈り申し上げます。